

「中央防災無線網模写伝送装置（209台）賃貸借」意見招請に対する質問及び回答

質問等の総数 7 件

番号	項番	ページ	行番号	種別	質問等	理由	回答
No. 1	仕様書第12条	2	1	1	本体と専用台を専用ビスで固定すれば、耐震バンドでの固定は必要ないでしょうか	仕様内容の確認	耐震バンドと同等以上の耐震性を有していれば、耐震バンドでの固定は必要ありません。
No. 2	仕様書第12条	2	3	1	登録するデータの授受は、事前に提供がありますでしょうか。ある場合は、紙以外（エクセルデータ）での提供をお願いしますでしょうか。	仕様内容の確認	事前提供は、行いません。
No. 3	仕様書別紙2	9	3	1	通信時の回線状況に応じて伝送速度は変わりますが、「異常のある場合」の定義とは何を指しますでしょうか。	仕様内容の確認	著しい遅延がある場合を異常と想定しています。異常かの判断は、回線状況も影響しますし、受注者の社内基準もあるかと思しますので、受発注者間で協議して判断基準を定義する予定です。
No. 4	機器仕様書2(2)	10	f	1	レーザー記録と同じトナー方式である「LED露光方式とする乾式電子写真方式」は同等となりますでしょうか	仕様内容の確認	同等となります。 仕様書にも「乾式電子写真方式」を追記します。
No. 5	機器仕様書2-(3)-7)	11	c-7	1	受信時の印字は、送信側に依存しますので、仕様内容を印字するかは、送信側の情報によります。当社機間での通信であれば、仕様を満たす印字が可能です。	仕様内容の確認	送信側で設定した場合が条件になりますので。設定した場合に受信印字が必要となります。
No. 6	機器仕様書2-(3)-7)	11		1	7) 受信印字：通信日時、時刻、宛名、ページ数とありますが、印字される文字は送信側機器での設定によるものでよろしいでしょうか。	送信側の機器で設定された文字が受信側で印字されます。送信側で「通信日時、時刻、宛名、ページ数」が弊社機器では設定可能です。	送信側で設定した場合が条件になりますので。設定した場合に受信印字が必要となります。
No. 7	仕様書別紙2	9		1	点検項目及び点検周期とありますが、実際に定期点検の際に提出する報告書は指定のものがありませんでしょうか。それとも会社標準書式のものでよろしいでしょうか。	定期点検の運用に関して、会社書式の書類以外に必要な書式がある場合は見積が必要になる場合があるため。	様式の指定は、行いません。 但し、必要な項目が記載されている事は必要ですので、契約後、受発注者間で様式の確認は行う予定です。

- 注) 1. 種別欄には、質問の種類を以下から選択して、その番号を記載すること。  
 [ 1. 調達仕様書に対する質問等。 2. その他 ]  
 2. 質問等及び理由は、明確かつ簡潔に記載すること。  
 3. 本様式の変更は行わないこと。ただし、件数に応じて行を追加することは可。

「中央防災無線網模写伝送装置（209台）賃貸借」調達仕様書案に対する意見及び回答

意見等の総数 6 件

番号	項番	ページ	行番号	種別	意見等	理由	回答
No. 1	機器仕様書 2.(3)c)-2)	機器仕様書 2頁目	26行目	1	仕様書では「：100個以上」となっておりますが、「：90個以上」に緩和をお願いいたします。	弊社ご提案機種は ・グループダイヤル 50件 ・プログラム登録ボタン 40件 (=ジョブメモリー登録数) の合計90個となりますので入札参加のための仕様緩和をお願い致します。	90個以上に緩和します。
No. 2	機器仕様書 2.(4)a)	機器仕様書 3頁目	7行目	1	仕様書では「：W600mm×D600mm×H700mm程度」となっておりますが「：W590mm×D659mm×H962mm程度」への緩和をお願いいたします。	弊社ご提案機種は W590mm×D659mm×H882mm 仕様書でご要望の3項目12行目の(5)付属品 a)の専用台に載せてW590mm×D659mm×H962mmとなります。  本体スペース(胴内)受信紙排出のため体寸法以上の稼働スペースは不要です。したがって受信紙排出トレイを別途本体外側に取り付けの必要はありません。  入札参加のための仕様緩和をお願い致します。	本体寸法は、W600mm×D650mm×H900mm程度に緩和します。本体寸法なので、付属品は含みません。W590mm×D659mm×H882mmの本体であれば、仕様を満たします。
No. 3	機器仕様書 2.(4)b)	機器仕様書 3頁目	8行目	1	仕様書では「：60kg程度」となっておりますが「：70kg程度」への緩和をお願いいたします。	当社ご提案機種は複合機型となり「70kg程度(本体+1トレイモジュール構成)」となります。 入札参加のための仕様緩和をお願い致します。	70kg程度に緩和します。
No. 4	仕様書第7条 1	1		4	保守につきましては以下文の追加をご提案いたします。 「保守につきましては年間保守方式(定額方式)とし、コピーキット方式、スポット保守方式は設定不可とする」。	保守形態により保守金額の見積積算が大きく異なるため。	現在の仕様が定額方式となっており、コピーキット方式、スポット保守方式に変更は行いません。よって、仕様書の変更も行いません。
No. 5	機器仕様書 2-(3)-c)-4)	11		2	メモリ容量について「2MB以上」から「48MB以上」へのスペックアップの提案をいたします。	一度に大量のFAX送受信を行う場合にはなるべくメモリ容量が大きいものを選定することをお勧めいたします。	現在の仕様で要件を満たすので、仕様の変更は行いません。
No. 6	仕様書第12条	2	25	2	中央防災無線網に接続した状態での動作試験に関する文言を追記頂たく、ご検討をお願いいたします。  例)新規設置した模写伝送装置が中央防災無線網に接続された状態で以下の機能の動作確認を行う。 ①送信確認 ・内閣府(防災)～他拠点間で、内線番号およびメールアドレスを指定して送信ができること。また、アドレス帳に登録されている宛先を指定して送信ができること。 ②受信確認 ・上記①で送信した内容が、受信側で表示されること。 ・同じ内容が既設FAX表示装置にも転送、表示されること。 ③総合テスト ・アナログインターフェース、LANインターフェースのどちらか一方が使用できない場合においても、送受信が可能なこと。 ・模写伝送装置の障害が発生/復旧の通知が既設監視装置に出力されること(監視対象となっている場合)。 ・復旧後に他拠点と正常に①、②の送受信ができること。	中央防災無線網と模写伝送装置を接続した状態にて、既存システムと模写伝送装置の連携動作の確認が必須であると考えられるため。	今回の仕様は、中央防災無線網にて使用できる模写伝送装置の賃貸借となっています。 模写伝送装置に必要な機能や条件は、仕様書に記載済みです。 既存システムとの連携動作ですが、仮に既設監視装置に出力されない等の不具合があった場合、既設システム側の不具合も考えられます。 また、提示した仕様を満たしていれば、中央防災無線網にて使用可能となります。  よって、模写伝送装置に必要な機能や条件は、仕様書に記載済である為、仕様の変更は行いません。

注) 1. 種別欄には、意見の種類を以下から選択して、その番号を記載すること。  
[1. 要求水準を下げる。 2. 要求水準を上げる。 3. 文章だけを修正する。 4. その他]  
2. 意見等及び理由は、明確かつ簡潔に記載すること。  
3. 本様式の変更は行わないこと。ただし、件数に応じて行を追加することは可。  
4. 電子媒体(CD-R等)も併せて提出のこと。